

慶雲寺報

新年行事が厳修されました

*除夜の鐘／元朝参り

大晦日から元旦の午前0時にかけて除夜の鐘。

◎檀信徒の皆様に

寺報をお届けします

お寺の様子、お寺であった出来事、これから行事案内等をこの「寺報」に載せてお届けいたします。

ます。

お寺と檀信徒各家を結ぶパイプになるよう、徐々に紙面を充実させたいと考えております

副住職 合掌

◎伝道掲示板から

「自分らしく」そして「自分だけの」がキーワードになっている、個人が尊重される現代であります。そつであるがゆえに、一步踏みちがえると大きな力に

見えられて
いる

ですが私達は、見えない何かに支えられながら毎日の生活の中を送つていることを忘れてはいけないと思います。

手にする物を作り運んでくれた方、命をつないでくださったご先祖さま、支えてくれるご家族、感謝の気持ちを持つて今日の一歩を過ぎしましょう。

*三ヶ日祈祷

正月三ヶ日(間、朝課(ちょうか・朝のお勤めの意)に引き続き約一時間、皆様にお配りした御札のご祈祷を行いました



*御札納め／年賀参り

例年行われている御札納め／年始受けの法要が、去る一月十六日當されました。冬晴れの青空に恵まれ、多くの檀家さんが、昨年の御札を手にお参りに来られました。中には、仕事を半日休んで駆けつける方、遠方から自転車でお越しになつた方もおられました。

参列者は、年頭の願いを込めて合掌し、一人一人銘々に、導師様から【大般若理趣分經】の法風を分けいただきました。

◎行事のご案内

*栃木県宗務所主催 演劇

「釈迦内極唄」

・日時 一月二十七日(金) 午前十時開演
・場所 栃木県総合文化センターサブホール(県庁前)
・入場無料

そして菩提寺の本尊様への初詣。近隣のお檀家さん数名が参列されました。凜とした空氣の中、本尊様の前で参列した方の「家内安全・心願成就・諸縁吉祥」を願い法要が営されました。

法要後は客殿にて甘酒を飲みながらしばし歓談。住職より申年の年頭にちなんだお話がありました。

した。年が改まるごとに、身も心も新たな気持ちになられたことと思います。今年ご参列できなかつた方は、どうぞ来年ご参加ください。

焼場家族(オンボ)に生まれた娘=ふじ子を主人公とした、水上勉原作の物語。その仕事ゆえに忌み嫌われ蔑まれる家族。その家族の深い絆と愛情をもとに、わけへだてなき人間へのやさしさが描かれた作品。

*3/6「お坊さんといつしょ」

～1日坐禅会

栃木県青少年教化員が主催し、小学生向けの坐禅会を左記のとおり開催いたします。

・日時	三月六日(土)九時～十五時
・場所	宇都宮市祥雲寺(昭和小学校向かい)
・対象	小学生(小学生ならどなたでも可)
・費用	五百円(昼食・保険料含む)

心静かに坐禅にチャレンジし、昼食は《僧侶手作り》のものを礼儀正しくいただきます。鐘や木魚の体験、僧侶演じる紙芝居などレクリエーションも用意されています。

この企画には、副住職も教化員の一員として、携わっております。参加を希望される方は、お寺までご連絡ください。